

令和 5 年 2 月 9 日
久寺地区地域会議事務局

令和 4 年度第 3 回久寺家地区地域会議 議事録

【1】開催日時：令和 5 年 2 月 5 日（日） 13：00～15：10

【2】開催場所：久寺家近隣センター 多目的ホール

【3】出席者：14 団体 23 名

委員：久寺家地区まちづくり協議会（3 名）、久寺家自治会、久寺家三菱自治会、久寺家マンション自治会、土谷津町会（2 名）、日新自治会、久寺家三菱子ども会、久寺家地区民生・児童委員（2 名）、みんなの広場風（2 名）、よりみちサロン風（兼：きらめきサロン、いきいきクラブ）、久寺家生活お助け隊、久寺家ふれあい弁当の会（2 名）

陪席：我孫子市市民協働推進課（2 名）、地域会議事務局（3 名）

欠席：久寺家まちづくり協議会（2 名）、久寺家 2 丁目自治会、久寺家子ども会、久寺家二丁目子ども会、久寺家地区・民生児童委員（1 名）、消防団第九分団、北地区社会福祉協議会、社会福祉法人栄興会つくし野荘

【4】議事内容記録（要旨）

初参加各委員の自己紹介を行ない、議事に入った。

(1) 参加団体の今年度の活動について報告と意見交換

各団体から今年度の主な活動などについて報告がなされた。欠席の久寺家二丁目自治会及び北地区社会福祉協議会からは報告書面が提出され配布された。各団体の報告概要は以下の通り。

(まち協) 三大祭りの内収穫祭のみ縮小して 3 年ぶりに実施。地域交流推進委員会は、夏休みラジオ体操、夏休みこども映画会、地域農家協力による芋ほり大会、クリスマス書道教室を子供向けに開催、このほか健康マージャン大会、楽しく歌う会を開催、関連費用を市の市民活動補助金を利用した。2000 年の久寺家近隣センター 20 周年はコロナ禍で記念行事を見送ったが、25 周年などに実施か検討したい。

(久寺家自治会) 農事、祭事などを行う昔からの区と、設立 20 年になる自治会の 2 自治組織があり、高齢化で役員の選任難航。

(日新自治会) 工業団地計画は来年度スタートの計画あり。1 月に会長交代。

(久寺家三菱自治会) 毎年安否確認シート調査を実施しているが、独居の方や支援希望の方への対応をどのようにするかが懸案。市の自治会助成金 300 円/世帯はそのうち 200 円が社協会費となり自治会には 100 円残るかたちになるが、市の予算制度を変えて整理できないか。

*市民協働推進課より、昨年から助成金の在り方を検討しているとの説明があった。

(久寺家マンション自治会) 管理組合が市の補助を受け防犯カメラを設置する。プライバシー保護のため共用部分への対応の形をとる。

(土谷津町会) 道路拡幅工事 1 期進行中で通行止めなどあるので注意願う。1 月交代新会長紹介。

(久寺家ふれあい弁当の会) コロナ禍の中、今年度は月 3 回のお弁当提供実施できている、久寺家地区対象は 3 名と少ない。社協傘下の当会活動は現状では市内 2 か所まで減っている。当会から出すまち協委員は久寺家地区在住を条件としているため、在住者は 2 名しかいないため隔年交代で委員を担当せねばならず負担が大きい、考慮できないか。

*委員の件はまち協総務部長と話し合うこととした。

(みんなの広場風) スポーツ大会、お菓子販売などでの地域との接点感謝。カフェのほか子ども食堂、無料食糧支援のフードパントリーで地域貢献目指している。施設利用者の高齢化対策でグループホームの開設を検討しており、地区内の空き家情報などを紹介願いたい。久寺家にある住みよいまちづくり研究所が当地区内でも竹の伐採、利用活動を行っており、竹灯籠、竹炭の制作、これらを使った各種イベントを行っている。

(よりみちサロン風) 開設 8 年経過の「サロン」と高齢者見守りの「きらめきサロン」、コグニ体操の「いきいきクラブ」活動を運営、毎月 250~320 名の利用者、約 40 名のボランティア参加がある。

「いきいきクラブ」は近隣センターの次年度利用予約を一年分認められて来たが来年度より市のルール (月 3 回) が適用になるため、毎週開催できなくなり困っている。市の事業委託でもあり毎週開催できるようにして頂きたい。

*同時に民生委員から関連会議が久寺家近隣から根戸近隣へ変更されたが戻してほしいとの要請意見があり、センター利用のまち協ルールと市ルール間の調整等、これらの要望につき市民協働推進課が対応することとなった。

(久寺家生活お助け隊) 生活支援活動を進めているが、高齢独居の方が増えお助け隊の支援範疇を超えることが増えており、包括ケアシステムの展開を注視している。

(民生・児童委員) コロナ禍で進められなかった高齢世帯調査を、なんでも相談室と連携して進める。地域の皆さんの困りごと情報を民生委員にご連絡頂きたい。土谷津地区の委員が欠員のため募っている。久寺家 2 丁目地区担当新任の委員の紹介と抱負などの発言があった。

(2) 地域の動き、団体活動について情報・意見交換

① 我孫子市「地域包括ケアシステム」進捗状況と当地域の対応について

市民協働推進課より地域包括ケアシステムの概要と現在の展開状況などにつき説明があった。

市の担当は高齢者支援課、具体的な展開は社会福祉協議会に委託している。社協は市全域の対応を進め（第1層協議体）、この下に中学校区単位の施策推進を8つの地区社協が担当（第2層協議体）する。当地区は北社協エリアで、我孫子南地区がモデル地区でスタートしているなどの概要説明があった。

委員から、国は今後急増する団塊の世代の要介護者が住み慣れた土地で安心して暮らせる包括ケアシステムの構築を施策の第一に目指していると思うが、我孫子の展開は介護予防などが中心でギャップがあるように思うがどうか、これまで久寺家地区で進めてきた各種見守り活動との関係がつかめないなどの質問、意見がだされた。

今回は全体像の把握を目的として取り上げたが、当地域にとって重要な内容であるので、今後とも地域会議で随時取り上げて、今後の展開状況の把握、意見交換を行っていくこととした。

② 6 自治会協議会防災訓練結果について

6 自治会協議会事務局より、今年度合同防災訓練関連行事の結果、収支など及び次年度合同訓練を11月12日（日）午前中に予定しているとの報告があった。

③ その他情報、提案、要望事項など意見交換

特になし

(3) その他事項

① 地域会議の「地域活動費」の支出状況について

地域会議事務局より、10万円の今年度予算に対してまち協地域活動推進委員会が地域の子どもを対象として開催した夏休みこども映画会、夏休みラジオ体操、クリスマス書道教室への88,843円の支出があったことが報告された。

② 令和5年度地域会議開催日程について

来年度会議を令和5年6月4日、10月1日、令和6年2月4日の各日曜日開催とし、開催時間を北地区社協の定例会議時間との調整のため、現在の午後から午前中（9:30～を予定）に変更することとした。

以上